

平成23年度関東高等学校男子バスケットボール大会 第65回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成23年6月4日(土)

【男子】 準々決勝 鐘山スポーツセンター総合体育館 Dコート 第5試合

柏日体 (千葉)	103	$\left\{ \begin{array}{l} 26 - 22 \\ 25 - 18 \\ 27 - 26 \\ 21 - 21 \end{array} \right\}$	87	県立市川 (山梨)
-------------	-----	--	----	--------------

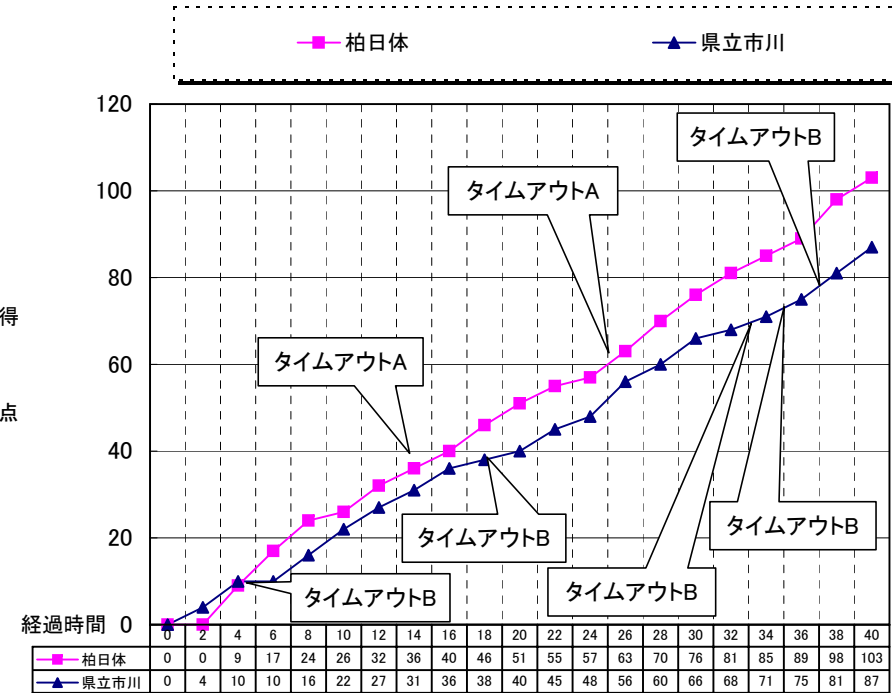
柏日体

番 号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト パ ス	スティール	ブロック ショット	ターン オーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4 *	久保田 篤志	9	1	5	3	7	0	0	3	1	4	5	3	1	0	1
5 *	山崎 修太	19	2	6	3	11	7	8	3	4	4	8	4	1	1	2
6 *	鈴木 竜士	2	0	3	1	5	0	0	0	0	3	3	1	2	0	1
7	保岡 龍斗															
8 *	濱田 恭徳	5	0	0	2	5	1	2	1	3	2	5	1	0	1	2
9	宮本 幸輝															
10 *	王 世博	35	0	1	17	30	1	3	0	9	20	29	3	3	2	5
11	船山 賢治															
12	今田 智博	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	1
13	笠井 祐作	16	2	2	2	4	6	8	1	0	3	3	2	2	1	2
14	田中 翼	17	0	0	7	12	3	5	1	4	3	7	3	0	0	2
15	石井 貴大															
16	土屋龍之介															
17	松岡 修平															
18	小林 岳															
HC	野澤 亨/TEAM									0	0	0				0
		103	5	18	35	74	18	26	9	21	42	63	17	9	5	16
*スターティングメンバー		確率	27.8%		47.3%		69.2%									

県立市川

番 号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト パ ス	スティール	ブロック ショット	ターン オーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4 *	込山 峰瑠	26	6	15	3	8	2	2	2	1	0	1	1	3	0	1
5 *	田中 大地	8	0	0	4	9	0	0	5	1	3	4	1	2	0	1
6	渡邊 健人	2	0	0	1	2	0	0	0	0	3	3	0	0	0	1
7	谷口 慧斗	8	1	1	1	2	3	3	5	0	0	0	1	1	0	0
8	田中 良樹	2	0	0	1	3	0	0	3	0	1	1	2	1	0	2
9	相川 遼	10	0	3	4	6	2	4	1	1	4	5	3	5	1	1
10 *	荒川 棕	6	0	0	2	7	2	2	3	0	2	2	0	0	0	1
11	内藤 大貴															
12	山田 悠里															
13 *	江本 建也	9	3	15	0	1	0	0	4	0	6	6	1	3	0	0
14	渡辺 貴也															
15	望月 太雅															
16	小澤 眞正															
17	稲葉 神	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
18 *	渡邊 瑛人	16	0	2	6	14	4	4	1	4	7	11	1	0	0	4
チーム	吉川 仁/TEAM									0	0	0				0
		87	10	36	22	52	13	15	25	7	26	33	10	15	1	11
*スターティングメンバー			確率		27.8%		42.3%		86.7%							

2分毎による得点の推移



戦評

1Q、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。市川⑩渡辺の連続ゴールで序盤は市川のペースで展開。オールコートディフェンスで変化をつける。柏は⑩王の高さを生かしたシュートで逆転。市川はリバウンドの処理にもたつくも、④込山のドライブや3Pで点差を詰めるが、26-22で終わる。2Q、序盤は一進一退の攻防が続く。市川は2-3ゾーンからのダブルチームで柏を苦しめるが、柏⑩田中のアグレッシブなプレーで着々と加点。市川はディフェンスをオールコートに広げるが点差を縮められず、51-40で前半を折り返す。3Q、市川は1-3-1ゾーン、柏マンツーマンのディフェンスでスタート。市川は外角からのシュートが決まらず、ディフェンスをオールコートに広げる。市川④込山の連続3Pもあり57-54まで詰め寄る。柏も⑤山崎の連続3Pで応酬。76-66の10点差で終える。4Q、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。市川はパーソナルファウルが混んでいる選手が多く、交代が多くなり、ディフェンスにも変化をつける。しかし、ディフェンスリバウンドをマイボールにできず苦しい展開。柏は中距離からのシュートを確実に決め、突き放す。終盤、市川は⑧田中の連続ゴールで追いつくが、103-87でゲームを終える。終始、柏が優位にゲームを進めた。

主 審 菊池真吾

副 審 渡辺信也

記入者 飯島清樹